

## 主催メンバー

### 顧問

水上 武彦 (みずかみ たけひこ)

所属:株式会社クレアン CSRコンサルタント。  
運輸省(現国土交通省)で航空規制緩和、日米航空交渉等  
主要航空政策を担当した後、経営コンサルティング会社  
アーサー・D・リトルで製造業を中心とした経営戦略立案プ  
ロジェクトに従事。東京工業大学・同大学院、米ハーバード  
大学ケネディスクール修了。

### 顧問

妹尾 堅一郎 (せのお けんいちろう)

所属:NPO法人産学連携推進機構 理事長。  
慶應義塾大学経済学部卒業後、富士写真フイルム株式会  
社を経て、英国ランカスター大学経営大学院経営大学院博士  
課程満期退学。帰国後慶應義塾大学大学院教授、東京大学  
特任教授等を歴任。一橋大学大学院MBA、九州大学等の客  
員教授を兼務。

### 顧問

濫澤 寿一 (しづさわ じゅいち)

所属:森里川海生業研究所代表取締役社長、農学博士。  
NPO法人樹木・環境ネットワーク協会理事長として、日本や  
各国の環境NGOと森作り、地域づくり、人づくりの活動を  
実践。近年は、バイオマスを活用した地域づくり事業など手  
がける。

### 座長(ファシリテーター)

赤池 学 (あかいけ まなぶ)

所属:(株)ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長。  
筑波大学生物学類卒。ユニバーサルデザインに基づく製品  
開発、地域開発を手がける一方、製造業技術・科学哲学分  
野の執筆、評価を行う。「生命地域主義」「千年持続学」を提  
唱し、地域資源を活用した数多くの産業創出プロジェクトに  
取り組む。

- 主催 : 株式会社JTBコーポレートセールス  
企画運営協力: 株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所  
株式会社インスパイア  
運営事務局 : 株式会社 a2media  
連携協力 : 東京農業大学農山村支援センター  
協力 : NPO法人日本エコツアーリズム協会



## 地域の公益と企業益を両立させる CSVサーベイランスネットワーク

地域課題のソリューションを探求する  
産官学ネットワークの構築とビジネスモデルの創造



CSV  
SURVEILLANCE  
NETWORK

## ❁ 設立の主旨と目的

東日本大震災以降、ボランティアツアーを中心とする復興支援の取り組みが活発化し、地域貢献ニーズが改めて大きな社会課題として広く国民に受け止められようとしています。

「地域の公益と企業益を両立させるCSVサーベイランスネットワーク」は、コーポレートブランドの向上を目指す単なる社会貢献ではなく、自社のマーケティング活動にリンクした戦略的CSR=CSV（Creating Shared Value：価値の共創）構築への企業ニーズの高まりを背景に2012年1月に研究会として設立、3ヶ月の施行期間を経て4月より本格的な活動を開始しました。

活動初年度の2012年度は、CSVの構築に問題意識を持つ先導的な企業12社の参加の下、計6回のセッションを開催。CSV事業の構築に向けて意義深い一歩を踏み出しました。

2013年度も、我が国発のCSV活動の研究ネットワークとして、

- CSVテーマとしての地域課題の戦略的収集
- CSVに関わる産官学キーマンネットワークの構築
- 企業アライアンスによるCSV事業の展開支援

等の活動を通じて企業価値の向上を目指してまいります。

皆様の幅広い参画を期待しております。

### 〔2012年度活動概要〕

#### ■ 会員企業（12社）

キリンビール株式会社	清水建設株式会社	株式会社電通
日本ユニシス株式会社	三菱地所株式会社	株式会社ジェーシービー
株式会社ビデオリサーチ	住友林業株式会社	株式会社LIXIL
川崎重工株式会社	コクヨ株式会社	株式会社JTBCコーポレートセルス

#### ■ オブザーバー

経済産業省 林野庁 青森県議 その他多数

#### ■ 東京セッション

6/25 次世代経営とCSV 規格外青果のローカル化ビジネス	株式会社クレアン ネピュレ株式会社	コカ-Cola 代表取締役	水上 武彦 加納 勉
7/30 最先端技術とCSV エバーグリーンデザインとしてのキッズデザイン	産学連携推進機構 キッズデザイン協議会	理事長 専務理事	妹尾 堅一郎 小野 裕嗣
10/24 エネルギー事業とCSV	産業技術総合研究所	企画副本部長	大和田野 芳郎

#### ■ 地方セッション（地域視察）

8/30 青森県青森市	<産官学連携による地域課題解決の現場視察>
9/27 富山市	<富山型ケアハウス等新しい形の福祉ビジネスの現場視察>
11/29 北九州市	<スマートシティ実証実験の現場視察>



## ❁ 活動テーマ

1. CSV先進事例の収集と共有・現地視察
2. CSVに関わる官公庁、地方自治体、大学、NPO等とのネットワーク構築
3. CSV事業のビジネスモデル開発・コンサルティング・制度設計提案
4. CSVに関する書籍・雑誌・インターネット等による戦略的広報
5. CSVに関するシンポジウム、講演会、セミナー等による社会啓発

## ❁ 活動計画（2013年度）

2013年度は、より実践的にCSVビジネス創造に向けての活動を展開してまいります。

### 1. 公開シンポジウム

CSVに関する社会啓発、会員企業のCSVへの取り組み内容の紹介の場として、公開シンポジウムを開催いたします。

（開催予定）

7月上旬

### 2. 全体セッション

毎回CSVビジネスの主要テーマとなる題材を設定し、ゲストスピーカーによるキーノートスピーチ、会員企業の取り組み紹介を関連行政・官公庁のオブザーブをセットで展開してまいります。

（開催予定）

5月 食・健康  
9月 環境・街づくり  
11月 グローバル  
2月 ものづくり・ネイチャーテクノロジー

### 3. テーマセッション

当ネットワーク顧問であり日本におけるCSV研究の第一人者である水上武彦氏によるゼミナール形式での勉強会により、CSVの方法論、ビジネス構築の具体的な手法を学ぶ場を提供します。

（開催予定）

6月、8月、10月

### 4. ビジネス創造ワーキング

具体的な社会課題解決に向けたCSVビジネスの検討を、会員企業によるワーキンググループによる分科会形式で展開してまいります。

※テーマ毎、随時開催

### 5. 出版・情報発信

CSV関連活動の戦略的広報を目的とした書籍の出版、ウェブ等での情報発信。